

令和5年度 ともに未来を創る「くるめっ子」を育成する 牟田山中学校プラン

《学校の教育目標》 豊かな人間性を持ち、社会をたくましく生き抜く生徒の育成

〈本年度 学校の重点目標〉

- 自制心をもって、自他のよさを尊重し、行動できる生徒
- 基礎・基本を身につけ、自分の考えを伝えることができる生徒
- 心身ともにねばり強く鍛え、他者とつながろうとする生徒

学びへの旺盛な意欲、基礎的な知識と技能、学習習慣の定着
【つくる力】

他者への思いやりを持ち、よりよい人間関係を構築し、チームで協働
【つながる力】

最後まで考え抜く力、困難を乗り越えようとする強い意志と体力
【つらぬく力】

学びをつなぐ授業

- ①学力向上プラン「視点2」に記載
- ②「牟田山流学習の極意」等の充実・活用と「牟田山ノート」と連動活用する個に応じた授業づくり（毎日）【成果指標】牟田山ノート提出率90%以上
- ③Chromebook等を活用した、個に応じた支援の充実を図る授業実践の取組
- ④英語科におけるAll Englishの授業の定着（3年生で90%実施）
- ⑤自己指導能力を高める特別活動の取組



笑顔の先生

- ①学力向上プラン「視点4」に記載
- ②若年教師とベテラン教師間のコミュニケーションを密にすることで、様々な学校運営についての考え方を共有化（校務分掌・教科部会月1回）
- ③カードでの出退勤時刻の管理によるワークライフバランスの意識改革と勤務時間の縮減（毎日）【成果指標】打刻100%

協働する学校・家庭・地域

- ①地域学校協議会プラン「提言①」参照
- ②地域学校協議会プラン「提言②」参照
- ③学力向上プラン「視点4」に記載

楽しい学校

- ①牟田山中学校アクションプランの徹底（毎日）【成果指標】不登校生徒数が昨年度を下回る
- ②積極的生徒指導の視点に立ち、生徒会活動と連動させた教育活動の推進（月1回専門委員会）
- ③自己指導能力を基盤とした望ましい人権感覚を育てる教育活動の推進（人権・同和教育推進部会の定期的な開催）

【体力向上】

- ①保健体育授業の導入にトレーニングの位置づけ
- ②「むたやまパワーアップタイム」（「1校1取組」運動）体力アップシート活用率100%

【あいさつ・そうじ・自学自習】

- ①「牟田山流挨拶」で心のこもった挨拶（月1回生徒会で確認）
- ②膝をついて雑巾がけを基本に取り組む（毎日）
- ③自学自習の取組（毎日）

基盤として大切にすること（本年度の重点）

【人権・同和教育】社会の中にある差別に気づき、主体的に行動する豊かな感性と確かな人権感覚をもった生徒を育成する

【特別支援教育】特別な教育的支援が必要な生徒に対して、学校全体で支援体制を整え、全職員の共通理解・協力体制のもと推進する

【キャリア教育】自己の個性を理解し、社会人として自立していくために必要な意欲や態度、能力を育成する